

- | | |
|----------|---|
| 1 種 別 | 有形文化財（考古資料） |
| 2 名称及び員数 | 戸平川遺跡出土土面 3点 |
| 3 出 土 地 | 戸平川遺跡 秋田市添川字戸平川142-3外 |
| 4 所 在 地 | 秋田市金足鳩崎字後山52番地 秋田県立博物館 |
| 5 所 有 者 | 秋田県 |
| 6 材 質 | 粘土 |
| 7 寸 法 | 1. 高さ9.0cm 幅9.0cm 厚さ4.8cm
2. 高さ7.0cm 幅6.8cm 厚さ2.7cm
3. 高さ5.2cm 幅4.6cm 厚さ1.8cm |

8 説 明

縄文時代晩期のものである。

1は両目の横と鼻先を欠く。顔は、粘土を貼り付けた眉、鼻、頭髮と、沈線で描いた目、口で表現され、目は閉じているように見える。眉と鼻は一体で、鼻先が大きく作られる。

2は頭部と口の一部を欠く。顔は、粘土を貼り付けた目、眉、鼻、頭髮で表現される。鼻先が高く、目蓋や眉の刻みは、土器文様を取り入れている。

3は目から鼻、口にかけて部分的に欠けている。顔は、粘土を貼り付けた目、眉、鼻、口、頭髮で表現される。眉と鼻は一体だったとみられる。眉の刻みは、土器文様を取り入れている。

戸平川遺跡は、晩期の墓域や墓域で利用したものなどを廃棄する捨て場が見つかった遺跡で、平成7～8年（1995～1996）に秋田県埋蔵文化財センターが調査した。本土面は、その際に捨て場から出土したものである。

参考文献

秋田県教育委員会『戸平川遺跡―東北横断自動車道秋田線建設事業に係る埋蔵文化財発掘調査報告書XXIV―』秋田県文化財調査報告書第294集 平成12年（2000）3月



- | | |
|----------|----------------------------------|
| 1 種 別 | 有形文化財（考古資料） |
| 2 名称及び員数 | 地方遺跡出土土面 1点 |
| 3 出 土 地 | 地方遺跡 秋田市上北手猿田字堤ノ沢 |
| 4 所 在 地 | 秋田市四ツ小屋小阿地字坂ノ下23番地2
四ツ小屋遺物収蔵庫 |
| 5 所 有 者 | 秋田市 |
| 6 材 質 | 粘土 |
| 7 寸 法 | 高さ11.9cm 幅9.9cm 厚さ4.8cm |
| 8 説 明 | |

縄文時代晩期のものである。

右目の横から右頬を欠く。顔は、粘土を貼り付けた眉、鼻、頭髮と、沈線で描いた目、口で表現され、目は閉じているように見える。眉と鼻は一体で、鼻先が大きく作られる。口の両端と頬に細かな点が打たれている。眉の刻みや額と両頬の文様は、土器文様を取り入れている。

地方遺跡は、晩期の墓域や墓域で使用したものなどを廃棄する捨て場がみつかった遺跡で、昭和61年（1986）に秋田市教育委員会が調査した。本土面は、その際に捨て場から出土したものである。

参考 平成22年（2010）3月2日 秋田市指定文化財「地方遺跡出土土面」

参考文献

秋田市教育委員会「地方遺跡」『秋田新都市開発整備事業関係埋蔵文化財報告書』昭和62年（1987）3月

